

# 向陵通信

学校便り NO. 10

札幌市立向陵中学校

令和2年 3月25日



## 心を寄せ合うこと



校長 横山 学

元号が令和になって最初の年度がもうすぐ終わろうとしています。人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味があるとのことですが、元号がどうあれ、人と心を寄せ合うことはいつの時代においても大切なことと考えます。現在、新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、困難な時こそ心を寄せ合うことを大切にしてほしいと思っています。

時代は大きく変化しており、情報通信網が発達し、人と直接対面しなくても会議ができる時代になっています。世界中の人々とリアルタイムで顔を見ながら話ができる時代になるとは一昔前には想像できなかったことでした。また、AIの性能が著しく向上し、複数人の声を瞬時に聞き分けて、リアルタイムに議事録を作成することも可能になってきているようです。時代はどんどん変わっていきますね。

しかし、世の中は、大きく変わりましたが、人と心を寄せ合い、思いをつなげることの大切さについては、いつまでも変わらないものであってほしいと思います。例えば合唱コンクールの取組で経験した心と心の本音のぶつかり合い、心が一つになった瞬間は、みなさんの心の中に一生とどめておいてほしいなと思っています。キタラのホワイエで円陣を組み、仲間と肩を寄せ合って本番前の気合いを入れたこと、キタラのステージ上で指揮者の顔をみんなで見つめ、心を寄せ合い一つにして声を合わせたことなど、みなさんは、この向陵中学校でたくさん心を寄せ合いました。これからの人生の中でさまざまな困難に直面したときに、この経験を思い出して、苦しいのは自分だけではない、頑張っていた自分や仲間がいた思い出を糧に困難に立ち向かってほしいと願っています。

昨年この向陵通信の中で書きましたが、すべてお膳立てされた中で、波風たたないよう本音を隠して、ただ人の言うなりに生きている若者の姿が望ましいものとは思いません。失敗して泣いたり、思い通りにならなくて悩んだりすることから逃げずに、変化の激しい世の中をたくましく生き抜いて行くことが大切です。とはいえ心も弱ってしまうことは誰でもあります。その弱くなった心を立ち直らせる原動力になるのが、「自分は一人ではない」「自分には仲間と頑張った思い出がある」などの心を寄せ合った思い出だと思います。皆さんの心の中には、この向陵中学校で努力した何かしらの思い出が必ずあるはずですよ。どうかこれからも長い人生の中でたくさんの心を寄せ合った思い出を創ってください。

教職生活最後の2年間を向陵中学校で過ごせたことをうれしく思っています。これもすてきな生徒たち、保護者や地域の皆様のさまざまな面でのご協力のおかげと心から感謝しております。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

## 各種大会・コンクールの結果

### 【女子バレーボール部】

白鳥杯

全市出場

全市大会トーナメント 1回戦惜敗

## PTA 広報紙 優秀賞！

令和元年度札幌市 PTA 広報紙祭りで優秀賞を受賞しました！広報委員の皆様お疲れ様でした！そして、取材にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

## 卒業生より 「3年間の思い出」

「私の中学校生活」

3年7組 堀田 樹里

楽しかったこと、辛かったことなどのすべてを含めて、私の中学校生活は充実していた。そう感じる事ができたのは、仲間や先生方が支えてくれたからだと思う。

修学旅行や学校祭、合唱コンクール、部活動など、たくさんの活動をしてきた中で、一番思い出に残ったのは、部活動だった。部活動を通して、仲間と一つの目標に向かって努力することの大切さを学ぶことができた。ときに、チーム内で目指すものの意見が合わず、辛い思いもした。しかし、そんなときはいつも、仲間の支えに助けられた。かけがえのないチームメイトと前を向いて切磋琢磨していく中で、少しずつ有意義な活動ができるようになった。引退を迎えるときには、大きな達成感を得ることができた。

支え合い、助け合える仲間をつくり上げることができた2年半は、中学校生活の宝物の一つだ。部活動を通して、何があってもあきらめず、仲間と努力していく力を得ることができた。

中学校生活で身に付けたことは、きっと将来にもつながる。だからこそ、後輩の皆さんには、充実した中学校生活を送ってほしいと願う。

## 1年間を終えて

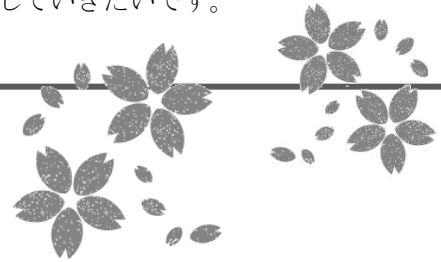
「この一年を振り返ると」

1年9組 高橋 柚月

私は、小学生から中学生になるという節目のこの1年を振り返ると、成長したことがたくさんありました。特に私は、一日一日を大切にできるようになったということが一番の成果だと思います。部活や塾で空いている時間が少ない中、有効にかつ勉強を怠らずに過ごせていたと思います。

しかし、課題もありました。それは感謝の心をもつということです。いつも面倒を見てくれる家族、困った時に助けてくれる友達、勉強や大切なことを教えてくださる先生方など、私には感謝を伝えるべき人がたくさんいることに気がきました。この気持ちをしっかりと生かしていきたいです。

さらに、来年度は後輩ができます。後輩たちには充実した学校生活を送ってもらえるように、私たちがサポートしていきたいです。



## お別れの言葉

## ～本校を去られる先生方から～

横山 学 校長先生

教職生活最後の2年間を向陵中学校で過ごせたことをうれしく思っています。これもすてきな生徒たち、保護者や地域の皆様のさまざまな面でのご協力のおかげと心から感謝しております。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

数学科教諭 大坂 純哉先生

3年間お世話になりました。先日、向陵中学校を立派に旅立っていった3年生と共に過ごした3年間は、とても内容の濃い日々でした。在校生のみなさんも、一日一日を大切に、充実した中学校生活を送ってください。ありがとうございました。

理科教諭 伊藤 靖弘先生

1年間、勤めさせていただきました。何事にも真面目な生徒の皆さんの力が、この学校を支えていると思いました。学習が忙しい中でも、様々な行事に対して手を抜くことなく一生懸命努力する姿が印象に残りました。皆さんの物事に対する姿勢の正しさに、改めて気の引き締まる日々でした。生徒、保護者、教職員の皆さんありがとうございました。さようなら。

社会科教諭 福本 愛弓先生

私は、先生になりたいと思っていて、この職業に就きました。つらいこともありましたが、生徒からパワーをもらい、「自分が選んだ道」と思うと頑張ることができました。長い教員人生の中でたくさんの方に出会えたことに感謝しています。

数学科教諭 松本 拓也先生

自身の目標に向かってひたむきに努力する生徒の姿を見て私自身も頑張ろうと励まされていました。教師として幸せな時間を過ごすことができました。生徒、保護者、教職員のみなさん1年間ありがとうございました。

理科教諭 秋元 要佑先生

1年間お世話になりました。学級・行事・委員会・部活動など、全てにおいて心に残るすてきな経験をさせていただきました。初めての生徒が皆さんでよかったです。短い間でしたが、ありがとうございました。



**美術科教諭 松本ひとみ先生**

向陵中学校には、元気いっぱいの人、ひたむきに努力をする人、ここぞというときに力を発揮する人、今後の成長が楽しみな人がたくさんいました。この出会いに感謝し、私も見習っていきます。皆さんのさらなる活躍を期待しています。

**技術・家庭科教諭 伊藤 祥子先生**

この11年間で、4,000名近くの生徒のみなさんと関わらせてもらいました。素直な心と無邪気な笑顔から、たくさんパワーをもらいました。また、保護者の皆様の温かい声かけに、何度も励まされました。本当にありがとうございました。

**保健体育科教諭 大川 潤先生**

12年間、お世話になりました。人生で一番長かった学校となり、たくさん思い出ができました。保護者の皆様にさまざまな場面でご協力いただき、たいへん感謝しております。本当にありがとうございました。

**英語科教諭 齊藤 紘子先生**

エネルギーあふれる生徒たちに囲まれ、授業を楽しく行うことができました。また、子どもたちの良さや力を伸ばすために教師として何をすべきかを考えることができた実りある1年でした。短い間でしたが、ありがとうございました。

**英語科教諭 水口美由紀先生**

この学校で6年間、多くのことを勉強させていただきました。苦手だった放送機材の扱いができるようになったことも成長の一つでした。学んだことを次の学校で生かすように日々邁進していきたいと思えます。そして、遠くから皆さんの活躍を期待しております。

**事務職員 荻野 吉典さん**

合唱コンクール間近では、事務室にいても皆さんの練習する歌声が聴こえてきていました。一つの目標に向かって努力する姿に声のハーモニーはもちろん、心のハーモニーを感じていました。皆さんの未来が素敵なメロディで満ちていますように願っています。

**英語科教諭 猪狩 洋子先生**

“ころごしをはたして いつの日にか帰らん♪”  
～このたび願いが叶い、故郷に帰ることになりました。生徒の皆さんの『Hello!』という元気な挨拶と笑顔がエネルギーの源でした。充実した日々をありがとうございました。

**用務員 高島 利彦さん**

この学校は札幌市内でもなかなかのマンモス校で、教室のワックスがけなどをしてしていると、教室の数から生徒の多さを実感するほどでした。向陵中の生徒は学校をキレイに使うのが上手だと思います。少し古い校舎ではありますが、この学校をキレイに使ってあげてください。

**事務職員 細川 夏美さん**

学校事務職員として向陵中学校に来て2年が経ちました。古くて、人も多くて、やっと少しだけ慣れてきたところの離任はとても寂しいのですが、毎日楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

**用務員 齋藤 庄次さん**

生徒の皆さんが行事に取り組む姿勢が一途で、一生懸命な姿が印象に残っています。短い間でしたが、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

**用務員 松井 彩夏さん**

用務員として日々初めての経験ばかりで戸惑いや失敗もたくさんありましたが、その分だけ学び、成長できたと思います。1年という短い間ではありましたが、皆さんのおかげで実りある時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

**調理員 沖崎恵理子さん**

2年間という短い時間でしたが大変お世話になりました。学校給食は1日の1/3の栄養を取り入れるための大事な食事です。健康な体を作るためにも完食を目指してください。

**調理員 鈴木由香里さん**

1年間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。明るく、礼儀正しい生徒の皆さんに囲まれて、楽しく仕事ことができました。1年間どうもありがとうございました。

**調理員 佐々木智津子さん**

配膳・下膳の時、必ず挨拶をしてくれる生徒、作業の妨げにならないように廊下をあけて気遣ってくれる生徒に嬉しく、いつも、ありがとうという気持ちで仕事をしていました。勉強、部活、委員会に全力で取り組んでいるみなさんに、給食がお役に立てて何よりです。今日もおいしい給食を作って、活力になればと思い、4年間を過ごしてきました。ありがとうございました。

**調理員 友善由美子さん**

1年間お世話になりました。ありがとうございました。

**調理員 小中 順子さん**

半年間という短い期間でしたが、向陵中学校に勤務できたことを幸せに思います。懐かしい人にお会いできてびっくりもしました。大変お世話になりました。

※学校図書館司書の三上 松美さんも異動となります

**お世話になりました！**

**保護者の皆様へ ～春休み中の生活について～**

春休み中も引き続き、就寝前と起床後の体調の変化、検温の確認にご協力をお願いいたします。新学期も、登校前に体調の不安がある場合については、ご自宅で様子を見ていただくようお願いいたします。

また、当面の間、お子さまを登校させる際には、その日のご予定と連絡先をお子さまと確認し、緊急時に連絡が取れるようにしていただきますようお願いいたします。